

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 11月 29日 (20:45～ 21:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 施設長・増井・増田・榮・大庭・池末

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	2人	0人	0人	10人

前回の改善計画
現状支援が出来ている所は、維持する。また利用前に聞き取りした利用者様の情報や、利用開始後の様子や気づきなどを申し送りノートに記入し、スタッフ間で共有し、利用者様が望む暮らしの継続が支援できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
スタッフ間での話し合いの場を持ち、スムーズに利用できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	2	0	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	7	2	0	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	2	1	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	2	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用初期は特にこまめに声掛けを行い関わりを持っている。気づいたことなどはその都度スタッフ間で話し合いを行い対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
家族によっては仕事が忙しかったり関わる時間が少なく話し合いが持てていない方もおられる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
継続して申し送りノートを活用し、スタッフ間の情報共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 11月 29日 (20:45～ 21:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 施設長・増井・増田・榮・大庭・池末

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	5人	0人	0人	10人

前回の改善計画
スタッフが考えるゴールよりも、本人が記憶障害などから存在する不安の方が大きいので支援が難しいが、繰り返し本人との対話の時間を持って、意見を聞けるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
各スタッフが支援計画を読み、それを基に利用者との関わりの時間を持てている。対話を通して本人の意見を聞いている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	4	2	3	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	4	1	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	5	1	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	1	1	10

できている点
200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者との会話を通して本人が望む支援を行えている。

できていない点
200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 介護度の違いや送迎、訪問などでスタッフが少なく満足いく支援が行えていない時がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
全体のレクリエーション活動は今まで通り継続しつつ、個別ケアを取り入れて、各利用者の意向に沿った支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 11月 29日 (20:45～ 21:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 施設長・増井・増田・榮・大庭・池末

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	1人	0人	10人

前回の改善計画	利用者さま本人が困っていること、支援して欲しいことなどを、表情や仕草で感じ取れるようにする。また利用者さま全員と、スタッフが個別で関わったり、話したりする時間を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	個別での関わる時間は少ないが、スタッフ間で気づいたことなどをその都度、またはミーティングなどで話し合っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	4	2	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	2	0	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	2	2	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	2	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	5	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること スタッフ間で意識的に情報収集を行っており、情報共有が出来ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 介護の度重い方への関わりが増え、介護度の軽い方への関わる時間が少なくなっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) スタッフ間での話し合いの場を増やす。
---------------	--------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月24日 (19:30 ~ 20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 施設長・増井・増田・榮・迫内・大庭・柳・池末

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	2人	2人	0人	10人

前回の改善計画	地域行事は、前もって知ることが出来るので、シフト調整を行い、事業所からスタッフ1名以上は、地域の行事への参加を引き続き行って行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	スタッフ1名以上が利用者様と一緒に行事への参加を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	5	1	3	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	4	0	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	3	4	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	4	1	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 継続して利用者様と一緒に地域行事へ参加することで、利用者様と地域の関係が築けている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者様によっては、以前、地域行事への積極的な参加が行えていたが、現在は付き添いがあっても参加が難しくなっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・ 住み慣れた地域の行事の一つでも参加できるよう、地域の方に協力を得る。 ・ 住み慣れた地域の行事を知る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月24日(19:30～20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 施設長・増井・増田・榮・迫内・大庭・柳・池末

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	2人	2人	0人	10人

前回の改善計画	事業所の近隣の方の交流を、餅つきやソーメン流しなどの行事で親睦を深めると共に、利用者様の近隣の方との関わりを送迎時等の挨拶等で広げていく。また運営推進会議等で、小規模多機能サービスも広げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	近隣の方と地域行事を通して交流を深めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	3	1	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	2	1	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	2	0	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	2	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者様の変化に合わせて、その都度、通い・訪問・宿泊の対応を行っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 介護度の差があり、介護度の高い方への介護が多く、介護度の低い人への介護が手薄になっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者様が得意なレクリエーションを知る。 午後からも担当を決めてレクリエーションを取り入れる。また、地域の方にも協力して頂き、散歩やレクリエーションのお手伝いを一緒に楽しみ、行事だけでなく日頃の関わりからも親睦を深める。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月24日(19:30～20:30)

6. 連携・協働

メンバー 施設長・増井・増田・榮・迫内・大庭・柳・池末

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	3人	0人	0人	10人

前回の改善計画	引き続き地域の方々に事業所主催の行事への参加をお願いするとともに、地域イベントへの参加を継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ソーメン流しや餅つき、運営推進会議への案内を継続し、参加して頂いている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	6	1	0	2	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	2	0	4	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	6	2	1	0	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	7	2	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域行事の際、地域の方がやまびこが参加しやすいように駐車場をいつも確保して下さっているのも、歩行介助が必要な方でも車の中から雰囲気を楽しむことが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域行事への利用者様全員での参加は同行するスタッフの人数が少なく難しい状態である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域行事に多くの利用者様が参加出来るように、地域の方への協力をお願いし、積極的な参加を継続する。また、利用者の介助についてスタッフ間だけで解決できない場合にて、福祉用具の方などのアドバイスを頂きながら利用者様が過ごしやすい環境を作っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月24日(19:30～20:30)

7. 運営

メンバー 施設長・増井・増田・榮・迫内・大庭・柳・池末

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	8人	0人	1人	0人	10人

前回の改善計画	引き続き、事業所主催の行事(ソーメン流し、餅つき、忘年会、運営推進会議など)へ参加をお願いし、交流を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の方が毎回積極的に参加して下さり、交流を深めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	5	2	2	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	4	0	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	3	1	0	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	3	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 集会所を地域の集まりとして使用して頂き、事業所を知って頂く。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者一人一人に対応したレクリエーションや趣味が出来ていないこともある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者様の趣味を取り入れる環境を考える。やまびこ理念を居間に掲示し、朝のラジオ体操時に利用者様と一緒に読み上げ、事業所のあり方について常に意識を持つ。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月24日 (19:30 ~ 20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 施設長・増井・増田・榮・迫内・大庭・柳・池末

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	3人	0人	1人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・継続して全スタッフが研修に参加できるようにする。</li><li>・各自、本などを通じて介護に関する情報を摂取する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	年に数回研修への参加を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	5	0	2	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3	0	2	10
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	1	4	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	2	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 疑問に思ったことはスタッフに伝え、お互いが意見交換をしスキルアップにつなげていく。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 研修への参加は多くのスタッフは行えているが、状況に応じ参加できないスタッフもいる。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) <ul style="list-style-type: none"><li>・利用者様に対し臨機応変に対応しながらも日によってはレクリエーションの計画を前もってスタッフ同士考えて対応することも検討する。</li><li>・継続してミーティングや研修への参加を促す。</li><li>・ミーティングについては多くのスタッフが参加できるように曜日や時間を検討し見直す。</li></ul>
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月24日 (19:30 ~ 20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 施設長・増井・増田・榮・迫内・大庭・柳・池末

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	2人	0人	0人	10人

前回の改善計画	・継続して人権、プライバシーについての知識、態度を高めていき、それが習慣となるようにする。 ・パソコン入力のロック設定を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	パソコン入力のロック設定行う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	1	0	0	10
②	虐待は行われていない	8	1	0	0	10
③	プライバシーが守られている	7	2	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	2	1	0	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	3	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること パソコン入力のロック設定を行い、習慣となっている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者様の前で本人や他利用者様のことを話すことがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者様に対して敬意を持った声掛けや関わりをスタッフ全員で心掛ける。
---------------	--

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	8	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	8	0	0
3	前回の改善計画に対して、具体的な取り組みが行われていましたか？	5	0	3
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？  【前回の改善計画】			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	8	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	8	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5	0	3
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6	1	1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

コロナウイルス感染拡大につき全て中止。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

特になし。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

特になし。

【改善計画】※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	8	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	8	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	3
1	職員はあいさつできていますか？	8	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	8	0	0
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4	3	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	7	0	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	0	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	0	4
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	6	1	1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6	0	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	6	1	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	6	1	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	6	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 山ノ上やまびこ	代表者	田中 秋子	法人・ 事業所 の特徴	法人が同一自治会に3事業所を運営しており、特に力を入れている認知症の人への支援を、事業所としてきちんと取り組むようにしている。また地域行事、法人の行事などに積極的に地域住民と共に参加し、認知症サポーター養成講座も地域住民に向けて発信している。
事業所名	小規模多機能ホーム やまびこ	管理者	田中 良幸		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	2人	3人	0人	2人	1人	0人	4人	0人	12人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・利用者さまへの支援の一連の流れ等が把握できるように、支援経過はクラウドに保管されているので、各担当者がそれぞれ閲覧できるようにする。	新規利用者様の情報はケアマネジャーと協力し、その都度情報共有している。	コロナ禍で意見が頂けなかった。	情報共有を欠かせないために、ミーティング等でスタッフ同士話し合いが持てる場を作る。
B. 事業所のしつらえ・環境	・引き続き整理整頓していく。	玄関に靴が出ている時は靴箱に入れる習慣がついた。	特になし。	利用者様と一緒に掃除をする習慣を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	・今年度は施設長が、町内の活動委員であり、町内行事に参加する機会が多いので、チャンスにしたい。また引き続き、交流会に継続して参加していく。	コロナウイルス感染拡大に伴い地域行事がなく参加できなかったが、施設長が組長として交流出来た。	特になし。	コロナ感染の状況に応じて地域行事に参加していきたい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	・出来ることへの参加や、必要な時は、地域住民への働きかけも行っていく。	利用者様の環境に応じてその地域の方々との関りが出来た。	特になし。	利用者様の地域環境をスタッフ一人一人がより理解する。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	・継続して参加して頂けるように促す。	コロナウイルス感染拡大に伴い今年度は2回のみ開催となった。	特になし。	日ごろの様子が分かりやすいように写真等を使うなどの工夫をする。
F. 事業所の防災・災害対策	・引き続き防災意識を持って、定期の避難訓練等を実施する。・施設長は消防団活動を継続し、地域防災の役を担う。	月1回のミーティングでの話し合いだけでなく、実際に訓練を行い防災意識を高める。	特になし。	様々なシチュエーションを取り入れて防災訓練を実施する。施設長は消防団活動を継続し、地域防災の役を担う。

